

講演会のお知らせ

量子力学の解釈と量子情報技術：EPRのパラドックスから量子テレポーテーションへ

科学基礎論研究連絡委員会ではかねてより科学の基礎部門の充実を図る講演会、シンポジウムを企画してきました。今回は最近注目されている量子力学の新しい展開とその可能性について考えてみようということになりました。量子力学の解釈と量子情報技術に関する入門講演をそれぞれの分野での専門家二人の方にお願ひし、かつては哲学的な問題として扱われてきた量子力学の解釈が未来の情報技術にどのように結びついているかを検証しようと思います。

講演は下記の要領で行われます。皆様の参加を期待しております。

記

講演名：量子力学の解釈と量子情報技術：EPRのパラドックスから量子テレポーテーションへ

日時：2001年11月16日（金）午後1時から5時まで

場所：日本学術会議，2階大会議室（収容50~60名）

主催：日本学術会議科学基礎論研究連絡委員会

後援：日本科学基礎論学会

プログラム

- | | | |
|-------------|--------|----------------------------|
| 1：00 - 2：00 | 講演 | 石垣壽郎『量子力学の解釈問題』 |
| 2：00 - 2：15 | 質疑 | |
| 2：15 - 2：30 | 休憩 | |
| 2：30 - 3：30 | 講演 | 古沢明『量子情報技術の展開』 |
| 3：30 - 3：45 | 質疑 | |
| 3：45 - 4：00 | 休憩 | |
| 4：00 - 5：00 | シンポジウム | 『EPRのパラドックスから量子テレポーテーションへ』 |
- 小澤正直：東北大学大学院情報科学研究科教授（数学基礎論・量子情報理論）
- 石垣壽郎：北海道大学大学院理学研究科教授（科学基礎論）
- 古沢明：東京大学大学院工学系研究科助教授（量子情報・量子光学）

（日本学術会議への交通機関は地下鉄千代田線乃木坂駅下車、徒歩1分です。）